

信篤小だより

Shintoku elementary school News



令和3年11月17日(水)

No. 14 市川市立信篤小学校

校長 池田 淳一

<http://ichikawa-school.ed.jp/shintoku-sho/>

学校教育目標

やさしく かしく たくましく ~自分らしさが輝く信篤っ子の育成~

児童数 743名

(令和3年11月1日現在)

11月に入り、朝晩と昼間の寒暖差が日に日に大きくなってきました。校庭の木々の葉も色づき、さくらの木は既に冬支度を始めています。季節は少しずつ冬へと変わり始めています。

後期になって約1か月が経ちました。各学年、新たな目標をしっかりと立てて学習や活動に取り組んでいます。過日の学校訪問でも「信篤小の児童は、とても落ち着いていて学習にも集中して取り組んでいる」「学年を問わず、来客に対して進んで挨拶をしてくれる」や「更に学力を伸ばすための手立てについて」など、参観した方々から様々な話をいただきました。これからも「自分らしさが輝く信篤っ子の育成」の実現に向けて、職員一丸となって教育活動を進めてまいります。



倉庫の中からお宝発見！

先日、職員が倉庫内の整理整頓をしようと教材や学用品を整理していると、埃だらけの茶色の金庫を見つけました。ダイヤルキーが付いたとても重たい金庫でしたが、鍵はかかっておらず中を見てみるとたくさんの書類が入っていました。恐る恐るその書類を見てみると、そこには「わたしのすきなべんきょう」「ぼくたち わたしたちの学校」と書かれた画用紙とともに、たくさんの作文が大切に綴じられていたのです…。なんと職員が発見したのは、「信篤小学校90周年記念(1987.10.31)」として作った記念作文や記念誌、写真などが入った「永久保存版タイムカプセル金庫」でした。

当時、2年生を担当していた職員の話によると、「現在、保護者の中にも当時の信篤っ子がいるのではないか」とのことです。「永久保存」と記されていますので、引き続き本校で保管していきませんが、改めて、信篤小学校の歴史と伝統を感じることができた貴重な発見でした。当時の信篤っ子に限らず、ぜひ見たい、当時の様子を知りたいと思う方は、いつでも本校にお立ち寄りください。

児童向けの相談窓口があります

本校には、児童のカウンセリングや保護者の相談窓口として「ゆとろぎ相談員」が勤務し、教頭及び養護教諭への相談等も合わせ複数の相談窓口を設けています。また、本校ホームページには、ニュース欄に「児童向けおいせつセクハラ相談窓口」に関する情報を掲載し、学校にも相談できない場合の窓口もお知らせしております。お子様の友達関係や家庭での悩みなどありましたらいつでも御利用ください。

献立を変更します

11月19日(金)の給食献立にあります「さつまいものコロッケ」ですが、今後、原材料の高騰が見込まれることから「じゃがいものコロッケ」に変更します。急な変更で大変申し訳ありませんが、御理解いただきますようお願いいたします。(裏面は削除しています)

